

宇宙の神秘

宇宙には、かなり以前から興味がありましたが、それが加速したのが子供が小さい時です。

「宇宙図鑑」という絵本があり、読みました。当時は現職で忙しくしていらしたので、特に「読む」とか、

「見る」とかは有りませんでした。退職してから本を読むようになり、今ではネットニュース

でも関連することは全て読むようにしています。火星に生命の起源となる物質があると言いますが、それは、今あるのではなく、40億年前のものと考えれば、「火星」に

「生物」が居たと考えることも「あり」ですよ。今は「138億光年」までは宇宙の存在が確認されています。宇宙は膨張しているため、実質は464億光年

先までは確認されているようです。

2026・3・30

太陽系で最も巨大な天体は中心にある太陽(恒星)です。質量は太陽系の全天体の99.8%を占めています。次いで大きいのが太陽を回

る8個の惑星で、水、金、地、火、木、土、天、海です。2006年太陽系天体の新しい分類法が導入され、新たに準惑星という

枠組みが作られました。以前惑星だった冥王星がこの枠組みに再分類され、惑星ではなくなりました。

2026・4・5

はやぶさ2が小惑星「リュウグウ」から、持ち帰った「砂」を分析したところ、5種類の「生命」に関わる物質が発見されました。地球の生命はどこから来たのか、通説では「宇宙から来た」と言う事が有力でした。その説を裏付ける発見でした。宇宙には

そんな物質が沢山あるようです。

2026・4・12

宇宙は真空だとよく言われます。真空とは物質が何もない状態を指す言葉ですが、「まったく何もない状態」を絶対真空と言います。宇宙空間はこの絶対真空ではなく、わずかですが、原子や分子が存在しています。宇宙空間には、原子や分子だけでなく、電波や光、宇宙線と言われる粒子も飛び交っています。このほか

に、正体不明の「ダークマター」や「ダークエネルギー」も存在しています。

2026・4・20

地球の大気が少しづつ放出されているとか。地球も永遠ではない。最も今の世界情勢では、その前に核戦争で滅びるのではと心配です。地球にとって小惑星の衝突が怖いのです。地球に接近する小惑星は三つのグループに分けられているようです。アテン群、アポロ群、アモール群です。地球接近小惑星は 28917 個

発見されています。これらの
小惑星の軌道修正に成功した
例もあるようですが、心配で
はありますね。

2026・4・27